



平成二十七年年度静岡県珠算選手権大会が一月十日(日)静岡商工会議所で開催されました。本年度は三年生以下の部二十九名、四年生の部三十六名、五年生の部三十五名、六年生の部四十四名、中学生の部二十四名、高校生

平成二十七年年度静岡県珠算選手権大会
競技部長 竹内史寿



発行者
一般社団法人 静岡県珠算協会
公益社団法人
全国珠算教育連盟静岡県支部
(静岡市駿河区八幡2丁目)
発行人 松村 茂
編集人 山田 佳世
印刷所 やまだ印刷

の部三十名、一般の部三名の計二〇一名の参加となり、昨年度よりも四名増の、ほぼ例年通りの規模での開催となりました。

本年度は参加会員教場のPR効果を期待して団体競技の入賞枠を拡大しました。また、決勝問題を予め別に用意し、よりスムーズな運営ができるようにして大会に臨みました。

個人総合競技では、小学生のすべての部門で満点での優勝となったほか、満点での優勝決定戦を含む六組・十九名が決勝戦に臨むなど、小学生のレベルの向上・実力の伯仲が感じられる大会となりました。

本年度は参加会員教場のPR効果を期待して団体競技の入賞枠を拡大しました。また、決勝問題を予め別に用意し、よりスムーズな運営ができるようにして大会に臨みました。



一方、運営面では、昨年に引き続き、開会式の後にはフラッシュ暗算の予選を行い、個人総合競技の後に読上暗算・読上算の予選、昼食休憩後に個人総合競技の決

勝、種目別競技の決勝という流れで行ったのですが、種目別競技予選の審査方法や時間配分の詰めが甘く、昼食時間が遅くなった事、午後の種目別競技の決勝に予想以上に時間が掛かった事、またその結果、大会の緊張感を損ねてしまった事、最終的にはなんとか予定通りに終了できたものの、競技としては大幅な時間超過となった事など、数多くの反省すべき事項がありましたので、来年度はこれらの反省点を踏まえ、より良い大会運営を図りたいと思います。

最後に、事前の準備から協力いただいた競技部員の方々をはじめ、各役員の先生方のご協力によ

り、大過なく大会を終了することができましたことを、この場を借りてお礼を申し上げます。大会の成績は次の通りです。

平成27年度 静岡県珠算選手権入賞者一覧表

▼団体総合競技

成績	団体名	得点
優勝	たかなし珠算教室	二、二四〇
準優勝	久保田珠算学会	二、二三〇
二等	鈴木珠算	二、二一五
二等	神村珠算塾	二、二〇五
二等	小沢渡珠算塾	二、二〇五
三等	浜野速算会	二、二〇〇
三等	篠原そろばん教室	二、一九〇
三等	松下珠算塾	二、一九〇
三等	船原町珠算塾	二、一八五
三等	f e ☆ そろばんクラブ	二、一七五
三等	小林そろばん教室	二、一七〇

▼個人総合競技

成績	氏名	所 属	得点
優勝	西崎未佳捺	たかなし珠算教室	150 150
準優勝	伊藤 倫	たかなし珠算教室	150 150
二等	杉山 蒼詠	たかなし珠算教室	150 150
二等	杉山 凛	篠原そろばん教室	150 150
三等	佐々木萌楓	田代そろばん教室	150 150
三等	北島 佑香	篠原そろばん教室	150 150
三等	鈴木 汐莉	高橋そろばん教室	150 150
三等	岡田 夕依	小林そろばん教室	150 150
三等	近藤壮之輔	高丘そろばん教室	150 150
優勝	植田 航成	久保田珠算学会	110 150
準優勝	山崎 里紗	小沢渡珠算塾	110 150

乗算 除算 見取 乗暗 除暗 見暗 合計

二 等	市川 雄大	市川珠算教室
二 等	野呂 帆央	神村珠算塾
三 等	宮原 愛	神村珠算塾
三 等	馬場ゆづき	f e ☆ そろばんクラブ
三 等	向井 駿	熊谷珠算教室
小学校五年生の部		
優 勝	島野 陽葵	鈴木珠算
準優勝	松本 有理	小林そろばん教室
二 等	杉浦 豪	神村珠算塾
二 等	上紺屋日依	船原町珠算塾
三 等	大沼 誠	里見珠算学校
三 等	有賀 愛華	f e ☆ そろばんクラブ
三 等	杉本 茉央	高橋そろばん教室
小学校六年生の部		
優 勝	野澤 優志	船原町珠算塾
準優勝	川坂 勇翔	小林そろばん教室
二 等	石上 昇汰	杉山珠算塾
二 等	齊藤 亜美	浜野速算会
三 等	松本 日菜	神村珠算塾
三 等	牧野みのり	浜野速算会
三 等	薮田並緒理	森珠算塾
三 等	矢野 太騎	神村珠算塾
中学生の部		
優 勝	清水 裕貴	高丘そろばん教室
準優勝	中村紗也加	たかなし珠算教室
二 等	仁科 果林	松下珠算塾
三 等	鈴木 拓朗	堀川そろばん教室
三 等	曾我 優子	小林そろばん教室
高校一般の部		
優 勝	齋藤 達彦	小沢渡珠算塾
準優勝	大橋 明紘	浜松商業高等学校
二 等	大杉 麻実	第一珠算学院
三 等	西尾 貞子	小沢渡珠算塾

三 等 藤 森 香 奈 浜 松 商 業 高 等 学 校
三 等 密 岡 聖 磐 田 西 高 等 学 校

▼読上算競技

小学校三年生以下の部

優 勝 西 崎 未 佳 捺 た かな し 珠 算 教 室
準 優 勝 杉 山 凛 篠 原 そ ろ ば ん 教 室
二 等 北 島 佑 香 篠 原 そ ろ ば ん 教 室
三 等 伊 藤 倫 た かな し 珠 算 教 室
三 等 山 田 千 菜 海 篠 原 そ ろ ば ん 教 室

小学校四年生の部

優 勝 中 村 優 衣 鈴 木 珠 算
準 優 勝 宮 原 愛 神 村 珠 算 塾
二 等 岡 田 悠 希 久 保 田 珠 算 学 会
二 等 青 嶋 優 小 林 そ ろ ば ん 教 室
三 等 杉 本 沙 那 篠 原 そ ろ ば ん 教 室
三 等 三 浦 由 資 浜 野 速 算 会
三 等 鈴 木 大 輝 久 保 田 珠 算 学 会

小学校五年生の部

優 勝 松 本 有 理 小 林 そ ろ ば ん 教 室
準 優 勝 柴 田 真 衣 久 保 田 珠 算 学 会
二 等 岩 崎 彩 名 た かな し 珠 算 教 室
二 等 池 田 祐 衣 た かな し 珠 算 教 室
三 等 小 林 菜 津 浜 野 速 算 会
三 等 井 上 玲 久 保 田 珠 算 学 会
三 等 竹 村 陽 希 神 村 珠 算 塾

小学校六年生の部

優 勝 矢 野 太 騎 神 村 珠 算 塾
準 優 勝 牧 野 み の り 浜 野 速 算 会
二 等 中 村 美 月 た かな し 珠 算 教 室
二 等 古 橋 若 奈 篠 原 そ ろ ば ん 教 室
三 等 藪 田 並 緒 理 森 珠 算 塾

三 等 野 澤 優 志 船 原 町 珠 算 塾
三 等 成 澤 茉 由 松 下 珠 算 塾
三 等 川 坂 勇 翔 小 林 そ ろ ば ん 教 室

中学生の部

優 勝 有 賀 羽 奏 f e ☆ そ ろ ば ん ク ラ ブ
準 優 勝 伊 賀 野 晏 依 篠 原 そ ろ ば ん 教 室
二 等 中 村 紗 也 加 た かな し 珠 算 教 室
三 等 金 子 諒 子 f e ☆ そ ろ ば ん ク ラ ブ
三 等 仁 科 果 林 松 下 珠 算 塾

高校一般の部

優 勝 西 尾 貞 子 小 沢 渡 珠 算 塾
準 優 勝 齋 藤 達 彦 小 沢 渡 珠 算 塾
二 等 大 杉 麻 実 第 一 珠 算 学 院
三 等 大 橋 明 紘 浜 松 商 業 高 等 学 校
三 等 植 村 梨 歩 浜 松 商 業 高 等 学 校
三 等 密 岡 聖 磐 田 西 高 等 学 校

▼フラッシュ暗算競技

小学校三年生以下の部

優 勝 鈴 木 汐 莉 高 橋 そ ろ ば ん 教 室
準 優 勝 西 崎 未 佳 捺 た かな し 珠 算 教 室
二 等 岡 田 夕 依 小 林 そ ろ ば ん 教 室
三 等 河 合 希 杏 f e ☆ そ ろ ば ん ク ラ ブ
三 等 蛭 名 茉 央 f e ☆ そ ろ ば ん ク ラ ブ

小学校四年生の部

優 勝 青 嶋 優 小 林 そ ろ ば ん 教 室
準 優 勝 植 田 航 成 久 保 田 珠 算 学 会
二 等 馬 場 ゆ づ き f e ☆ そ ろ ば ん ク ラ ブ
二 等 野 呂 帆 央 神 村 珠 算 塾
三 等 市 川 雄 大 市 川 珠 算 教 室
三 等 森 元 楓 f e ☆ そ ろ ば ん ク ラ ブ
三 等 岡 田 悠 希 久 保 田 珠 算 学 会

小学校五年生の部

優 勝 島 野 陽 葵 鈴 木 珠 算
準 優 勝 柴 田 真 衣 久 保 田 珠 算 学 会
二 等 有 賀 愛 華 f e ☆ そ ろ ば ん ク ラ ブ
二 等 松 本 有 理 小 林 そ ろ ば ん 教 室
三 等 海 野 陽 菜 堀 川 そ ろ ば ん 教 室
三 等 大 沼 誠 里 見 珠 算 学 校
三 等 杉 本 茉 央 高 橋 そ ろ ば ん 教 室

小学校六年生の部

優 勝 宮 部 柚 輝 堀 川 そ ろ ば ん 教 室
準 優 勝 矢 野 太 騎 神 村 珠 算 塾
二 等 石 上 昇 汰 杉 山 珠 算 塾
二 等 成 澤 茉 由 松 下 珠 算 塾
三 等 鈴 木 萌 乃 佳 高 橋 そ ろ ば ん 教 室
三 等 野 澤 優 志 船 原 町 珠 算 塾
三 等 松 本 日 菜 神 村 珠 算 塾
三 等 山 崎 澤 篠 原 そ ろ ば ん 教 室

中学生の部

優 勝 清 水 裕 貴 高 丘 そ ろ ば ん 教 室
準 優 勝 太 田 陽 菜 小 林 そ ろ ば ん 教 室
二 等 仁 科 果 林 松 下 珠 算 塾
三 等 山 口 明 里 三 ヶ 名 珠 算 教 室
三 等 金 子 諒 子 f e ☆ そ ろ ば ん ク ラ ブ

高校一般の部

優 勝 大 杉 麻 実 第 一 珠 算 学 院
準 優 勝 西 尾 貞 子 小 沢 渡 珠 算 塾
二 等 齋 藤 達 彦 小 沢 渡 珠 算 塾
三 等 密 岡 聖 磐 田 西 高 等 学 校
三 等 大 橋 明 紘 浜 松 商 業 高 等 学 校
三 等 鐵 紀 花 f e ☆ そ ろ ば ん ク ラ ブ

平成二十七年 度 静 珠 協 第二回 理 事 会 (公社) 全珠連静岡県支部 第二回常任委員会



究集会のみ(二十六名)、珠算指導者
教養講座のみ(三名)です。

(2) 第三〇回教材・教具研究会(平
成二十八年二月十一日)の参加予定者
は九十名です。

(珠算検定部)

上半期の検定受験者数が予算数に対
して大幅に減少しています。受験料の
値上げ等いろいろ問題があったかと思
いますが下半期の受験者数の増加にご
協力をお願いします。

(暗算検定部)

上半期の検定受験者数については予
算数通りとなっております。下半期も
予算数維持にご協力をお願いします。

(競技部)

平成二十七年全国通信珠算競技大
会(平成二十七年十月十八日開催)に
おける静岡県の全国での個人総合競技
小中学生入賞者は一名しかなく挺入れ
が必要な状態かと思われます。

(静珠協検定部)

上半期の検定受験者数が予算数に対
して現時点で三百名と大幅に減少して
います。全珠連検定は受験している
が、静珠協検定は受験していない会員
の先生方に受験協力の呼び掛けをお願
いします。



三、定足数報告

会議に先立ち、深澤副支部長よりい
ずれも定足数を満たしており本理事
会・本常任委員会は成立している旨の
報告がありました。

四、議長選出・議事録署名人指名

(一社) 静岡県珠算協会理事会、定款
第三八条により理事会の議長は松村会
長、議事録署名人として定款第四二条
により松村会長、松家監事、宮崎監事
が指名されました。(公社) 全国珠算
教育連盟静岡県支部常任委員会、支部
会則第三四条により常任委員会の議長
は松村茂支部長、議事録署名人として
支部会則第三八条により松村議長、松

家監査委員、澤田監査委員が指名され
ました。

五、議 題

(1) 平成二十七年静岡県珠算選手
権大会の件について

(竹内競技部長より)

平成二十八年一月十日(日)十時、
静岡商工会議所において開催されまし
た。参加者数は、二百一名(三年生以
下二十九名、四年生三十六名、五年生
三十五名、六年生四十四名、中学生二
十四名、高校生三十名、一般三名の二
十三団体で、本年度より団体競技の入
賞枠を少し増やしました。

(2) 平成二十八年年度の「第五十二静
岡県そろばんの日」について
(深澤総務部長より)

平成二十八年八月二十二日(月)に
グランシップに於いて開催を予定して
います。今回の担当地区は、西部(中
遠、浜松、北遠地区)となります。

(3) その他

① 各地区主催の競技大会申請の名
義借用、補助金の対象等について

(松村支部長・深澤総務部長より)

別紙配布資料(全国珠算教育連盟、
静岡県珠算協会)にて書式を統一して
事務処理の簡素化と書類の不備を無く
します。内容は従来と同様。書式、書
類内容について各地区で競技部と検討
し不具合があれば事務局に連絡をお願
いします。尚、賞状の支部長、会長印
の押印について基本的には、事務局で

押印して地区に返却します。地区によつては、パソコンで印影を作成して打ち出していますが今後一切禁止します。事務局に提出して押印してもらう事を徹底して下さい。実施時期は、平成二十八年度からで、地区長経由で提出して下さい。

② IT委員会報告

(竹内IT委員より)

全珠連静岡岡支部・静岡県珠算協会の会員専用ページを開設しました。まだ、常任委員・理事会員のみので該当者には、URL・ユーザーID・初期パスワードを通知しました。パソコンにて実際の運用方法と進捗状況を紹介します。現在、各地区専用のUSBを使用して各検定処理・会計決算書類について一部運用しています。

③ 中間決算報告について

(栗田会計部長より)
本部提出については期日厳守しないと支部交付金が減額されますので各地区におきましては期日厳守で報告書の提出をお願いします。

④ 本部からの諸問題について

今年度の特別企画として、珠算・暗算受験料合計額の二%を各地区に臨時に交付金として支給します。また、各地区において個々に増加対策を展開して下さい。なお、計算の基準は次のとおりとします。(平成二十八年一月、六月の合計受験料額)×二%を二十八年八月に支給、(平成二十八年七月

、十二月の合計受験料額)×二%を二十九年二月に支給します。また、増加対策の具体例としては、▽地区行事に交付金を運用▽地区にて検定受験者に商品を提供▽会員に受験料額に比例して事務手当等の名目で還付などが挙げられています。

静岡県珠算協会でも今年度上半期の検定受験者数が大幅に減少しています。執行部でも地区アンケートを作成するので(生徒募集、PR等も含め)参考及び材料に活用して受験者増加対策について各地区で意見交換していただきたい。

第五回人材育成講習会が開催される

第五回本部主催の人材育成講習会が、平成二十七年十二月二十五日、二十七日まで「公益財団法人国立京都国際会館」で開催されました。静岡岡支部より、北遠地区の倉田資子先生と東豆地区の山田佳世先生が受講しました。今号には、倉田先生の提出レポートを、次号には山田先生のことを掲載する予定です。

第五回人材育成講習会に参加して

北遠地区 倉田 資子



平成二十七年十二月二十五日浜松駅九時四十分発のこだまに乗り、研修会場のある京都へと旅立ちました。何年前だったか、全国研究集会在京都で行われた時以来で、久しぶりの京都に少し旅行気分の浮かれた気持ちがあったように思います。確かあのときは、びっくりするくらいの大雪で、冬には来るものではないかと思ったりしたものでした。しかし近年まれにみる暖冬で、コートを羽織らなくてもいい気候にほっ

としながら、新幹線の中で静岡県支部より一緒に参加させていた、たく山田佳世先生とのお喋りに花が咲き、あつという間の到着となりました。観光地で有名な京都とは思えないほどの静寂な雰囲気の中に、国際会館はありました。どんな人たちがくるのだろうか、どんな講師の先生がいるのだろうか、少しそわそわしながら開会の時を待ちました。そして開

会式。まず最初に私の耳に飛び込んだ、理事長先生の「近年、そろばんはブームに向かっていく」この言葉が大変心強く、この三日間の講習で、より多くのことを学び、自信を持って生徒と向かい合い、一日一日の授業を大切にしなければいけないと気持ちが引き締まりました。

第1講座でも理事長先生のお話を聞かせていただきました。全珠連史を学ぶことで、今日この珠算界が存続しているのは、珠算教育を立ち上げ、盛り上げてくださった多くの先生方のご尽力のおかげであることに感謝し、この



第五回 人材育成講習会

平成27年12月25-27日

公益財団法人 全国珠算教育連盟

全珠連の志をしつかり引き継いでいくように、今与えられた支部、地区の仕事を精一杯やりとげようと改めて思いました。

第2講座では、連盟の組織と運営について副理事長先生より、支部の設立、規則とモラルを説明していただきました。しつかりとした土台の上に成り立っている連盟であること、そして私たち一人一人の会員が、権利と義務を正しく認識することが大切だと思いました。また、澤田悦子先生より各委員会での役割、事業内容を学び、曖昧だった単位認定の事、珠算教育段位免許交付の申請、珠算教育士免許交付の申請についても聞かせていただきました。珠算を教える教育者としてしっかりと頭においておくべきことばかりで、今後地区の先生方にも伝えていけると良いと思いました。

第3講座では、ITの活用法と、今なくてはならないPCもメリットだけではなく悪いことを学びました。PCによって起きている現状、PCが多い国は成績が低い、PCばかり使う子は読解力が弱いなど気になることも多々ありましたが、上手な活用法でいろんな分野での仕事を、簡単・スムーズに行うことで、各地区の先生との連携が取りやすくなると思いました。でも、PCに依存しすぎないで、紙の教材とも合わせてバランス良く活用していくことも大切でしょう。やはり、読み書きそ

ろばんが子供の脳を育てるということ、今も昔も基本的な教育は変わらないのです。スマホ社会の現代、親と子供のコミュニケーションが減ってきていると痛感しています。目と目を合わせたコミュニケーションは、子供の成長にはなくてはならないものだと思います。どんなにIT化が進んでも、子供と一対一で触れ合う学びが必要だとおっしゃる先生のお話には、まさにそろばん教育はびつたりだと思えます。最後に栗田幸雄先生がおっしゃった「子供たちの笑顔に、恩返しをしたい」というお言葉がとても心に響き、本当にその笑顔をたくさん見られるような指導を心掛けたいと思いました。

第4講座では、『世界の珠算史』と



いうことで、諸外国の計算用具の歴史を学びました。そろばんは国宝ぐらいに思っていた私ですので、世界中で計算用具として、古い歴史があることにびっくりしました。それぞれの時代に、それぞれの志をもった人たちが研究し、よりよい教育を追及し、現代の珠算教育にたどり着いたのだと思うと、今の仕事に大変やりがいを感じます。また算法では、かけ算(尾乘法、頭乘法、留頭乘法、帰一乘法、省一乘法)、わり算(帰除法、商除法、省一除法)を実技で学びました。初めて耳にする方法ばかりで、ゆっくり丁寧に説明していただいたにもかかわらず、理解できず、思わずつぶやいた言葉が「意味不明」。常日頃、生徒たちがわからないときによく使う言葉ですが、「ちゃんと聞いていないから」と説教する私ですので、自分の口から出ってしまったことにびっくりです。わからない子供の気持ちも大切にしなければいけないと、反省しました。

第5講座、『算数科のそろばん』では、そろばんの魅力を存分に探ってきました。十進法の記数法、また教具を使い、珠を見て学ぶ楽しさ、集中力、忍耐力、数の概念、数感覚、これでもかというくらいそろばんの良さを並べていただき、まさにやりがいと仕事の楽しさを実感しました。「いつも歩いている道にも、まだ気づいていない未知がある。私たちは、常に学ばなくて

はならない」。このお言葉、しかと肝に命じました。

第6講座、『そろばん授業に溶け込む算数』では、算数チャレンジの良い面と、取り入れない理由、それぞれ先生方の意見を聞かせていただきました。私は、算数の基本は計算だと思えます。計算の苦手な子は、算数が嫌いになります。算数は嫌いになっても、やめられないのです。少しでも余裕があつたら、そろばんでの計算力を算数へとつなげられるよう、算数チャレンジを授業内に取り入れられると良いと思います。

第7講座では、特別支援教育の考え方を生かした効果的な指導を学びました。ユニバーサル的思考方、教育の仕方のキーワードは、『見える化』とのことでした。授業を変える、教場環境を変える、人的環境を変える、障害特性に応じた支援(基本的な考え方)など。ここ近年、特別支援を必要としている生徒が教室にも通ってきています。思うように進まず頭を悩ませる子、静かにできず周りに迷惑をかける問題行動が多い子などがいます。先生のお話の中で、本人のわがままや努力不足ではなく、また家庭の育て方、しつけのせいではなく、指導者の力不足でもないというお言葉を聞き、肩の荷がおりたと思います。授業における工夫も例を挙げていただき、できないことの辛さを味あわせるのではなく、でき

る喜びを与えてあげられる指導者でなくてはならないと思いました。

第8講座では、『数の多様性とそろばんの多用性』についてお話ししていただきました。数の始まりから、現代の十進法活用まで、数を学ぶことの楽しさをいかに子供たちに伝えられるか、これから先の授業のあり方を考えなくてはいけない気がしました。毎回同じことの繰り返しでは、楽しく学べるはずがありません。教える側も生徒のやる気と興味を引き出す工夫が大切なことでしょう。

最後に、この三日間の講習会に参加した感想をのべたいと思います。どの講義も普段の授業に即効で実践できるようなありがたい内容で新年からは新たな気持ちで仕事に取り組める自信が持てました。また、日本全国から集結した熱意をもったたくさんの先生方と出会え、たくさんの講義を真剣に受け意見を言い合う事ができ、大変貴重な時間をすごせました。今まで受け身で生徒を待つていた私にとって常に新しいことを取り入れ、より良い教室作りにチャレンジしている先生方は、とても輝いて見えました。ある先生に言われた「二年后には、生徒を二倍にしましょう」の言葉に、今までの私だったら無理、無理、と簡単に諦めていたでしょう。でも、今回はがぜん挑戦してみたくまりました。自分でもびつくりです。珠算教育者であることに誇りを

感じ胸を張れたことが今回一番の成果だったと私は思います。この講習会を受けさせていただけたこと心から感謝いたします。ありがとうございます。

四月・五月の行事予定

◎四月三日(日)

第五回 正副支部長会

第五回 執行部長会

第三回 常任委員会

第三回 理事会

◎四月十七日(日)

(静) 臨時社員総会

(全) 臨時総会

平成二十七年年度珠算指導者講習会

◎四月二十四日(日)

第三七二回 暗算一ノ八級検定

第三七二回 静珠協珠算検定

◎五月二十九日(日)

第三七三回 全珠連珠算検定

第三七三回 暗算段位検定

総務・厚生だより

◎お悔やみ申し上げます

水野 美枝子先生

(北遠地区) 配偶者

昇段者氏名

◎第三七一回 珠算検定試験

五段 仁科 果林 静岡清水南高中等部二年

杉田 隆 浜松都田中二年

四段 岡村 萌絵 伊東富戸小六年

成澤 栄由 静岡長田南小六年

林 香里 浜松積志小六年

針谷 奏斗 浜松浅間小六年

高柳 音々 浜松佐鳴台小六年

伊藤菜々佳 浜松鴨江小四年

北嶋 嶺 浜松中郡小六年

岡本 紗弥 浜松新津小六年

準四段 数田並緒理 西伊豆町立田子小六年

星野なぎさ 伊東西小六年

池田 芽生 長泉町立長泉中一年

片岡奈々星 静岡竜爪中二年

岩崎 彩名 磐田青城小五年

鈴木 堅斗 浜松中郡小六年

坪井 亮太 浜松葵西小六年

大坪 竜門 浜松葵西小六年

堀江 謙斗 浜松佐鳴台小六年

西ヶ谷祐貴 浜松湖東中二年

池谷 匡史 浜松神久呂小六年

水谷 優太 浜松新津小六年

鈴木結美子 浜松新津小六年

鈴木 美駒 浜松新津小六年

山崎 里紗 浜松篠原小四年

小田 桃子 浜松篠原小六年

大貫 由貴 浜松庄内小六年

市川 大地 御殿場南小六年

市川 雄大 御殿場南小四年

山本 唯翔 静岡南中一年

栗屋 真心 焼津港中三年

多々良悠輝 焼津豊田中二年

小田 楓碧 藤枝大洲小六年

榎坂 光泰 浜松雄踏小四年

阿部 結月 浜松大瀬小六年

井上 玲 浜松佐鳴台小五年

西 美悠 浜松雄踏小五年

古橋 京花 浜松神久呂小五年

山本 愛助 浜松新津小四年

太田 啓 湖西新居小六年

鈴木 茜 湖西白須賀小六年

大橋 麗 浜松細江中三年

九段 ◎第三七一回 暗算検定試験

熊谷優貴乃 県立藤枝東高二

佐原 心寧 磐田豊田南小五年

牧野みのり 伊東東小六年

有賀 愛華 静岡西豊田小五年

針谷 奏斗 浜松浅間小六年

齊藤 亜美 伊東東小六年

挟間 琢光 裾野東小五年

土居 愛実 浜松広沢小六年

植田 航成 浜松西小四年

六段 数田並緒理 西伊豆町立田子小六年

馬場ゆづき 静岡西豊田小四年

仁科 果林 静岡清水南高中等部二年

川合 咲良 浜松積志小六年

仲山 和希 浜松白脇小六年

高柳 音々 浜松佐鳴台小六年

井上 玲 浜松佐鳴台小五年

土屋 風花 富士元吉原中一年

上紺屋日依 静岡清水船越小五年

準
四
段

四
段

中村 美月	岡村 歩璃	高藤利玖也	一宮 莉子	三枝真衣奈	大野 優美	久保田純矢	鈴木 茜	太田 啓	鈴木 咲輝	井ノ口萌菜	鈴木結美子	山崎 里紗	野呂 帆央	杉浦 豪	鈴木 大輝	伊藤菜々佳	林 香里	木下朝也香	伊藤 倫	桑原 彩花	小澤萌々香	石塚 優月	石川 功	池田 美空	青嶋 優	大貫 由貴	山崎 心菜	矢野 彪太	矢野 歩帆	鈴木 堅斗	鷺見 心	小島 彩花
磐田青城小六年	静岡富士見小六年	裾野東小六年	伊東富戸小六年	伊東東小六年	浜松中瀬小五年	浜松中瀬小四年	湖西白須賀小六年	湖西新居小六年	浜松篠原小六年	浜松新津小五年	浜松新津小六年	浜松篠原小四年	浜松雄踏小四年	浜松雄踏小五年	浜松佐鳴台小四年	浜松鴨江小四年	浜松積志小六年	浜松学芸中二年	磐田豊田南小三年	磐田豊田南小六年	磐田豊田南小五年	静岡大谷小五年	富士宮大富士中一年	長泉町立長泉小六年	浜松北浜東小四年	浜松篠原小六年	浜松庄内小六年	浜松雄踏小四年	静岡大付属浜松中一年	浜松中郡小六年	磐田竜洋北小四年	磐田豊田南小五年

第371回 全珠連【珠算】検定試験受験者数報告書

○囲みの数字は受験料免除者 試験日：段位～15級：平成28年1月31日施行

地 区	段位	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級	11 級	12 級	13 級	14 級	15 級	合計	前年同期
賀 茂	5	0	2	1	1	0	0	2	2	1	1	1	2	0	1	0	19	32
東 豆	25	6	17	21	9	10	3	7	7	1	2	0	0	0	0	0	108	141
三 島	13	7	8	21	7	7	9	8	10	5	8	2	1	0	3	1	110	135
沼 津	25	19	13	21	15	16	18	21	27	14	20	3	8	4	6	3	233	175
富 士	4	6	6	13	7	3	7	3	7	2	1	0	0	0	0	0	59	65
清 水	14	4	10	8	4	11	8	10	11	5	9	1	2	2	1	0	100	115
静 岡	46	37	32	31	15	19	23	15	16	14	5	1	0	0	1	0	255	289
志太榛原	46	15	30	26	5	11	16	15	19	6	5	0	0	0	0	0	194	180
中 遠	33	21	28	①33	④9	③6	⑥7	⑤9	⑤4	③6	④3	0	0	0	0	0	②159	159
浜 松	37	28	36	23	14	20	17	13	7	5	5	0	0	0	0	0	205	231
北 遠	174	68	61	82	27	33	21	19	10	2	0	0	0	0	0	0	497	520
合 計	422	211	243	①280	④113	③136	⑥129	⑤122	⑤120	③61	④59	8	13	6	12	4	③1,939	2,042
前年同期	①384	216	259	304	157	154	162	129	102	71	53	11	8	20	7	5	②2,042	

岩崎 彩名 磐田青城小五年
大賀 優生 浜松伊佐見小四年
山本 愛助 浜松新津小四年
金子 幸永 湖西岡崎小六年

第371回 全珠連【暗算】検定試験受験者数報告書

段位：平成28年1月31日施行 1級～8級：平成28年2月28日施行

地 区	段位	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	合計	前年同期
賀 茂	3	1	0	0	2	2	5	4	2	19	18
東 豆	14	11	17	20	9	14	4	0	0	89	95
三 島	5	3	3	4	11	8	9	8	11	62	50
沼 津	16	11	10	13	25	23	16	13	21	148	125
富 士	10	6	5	10	8	7	8	0	0	54	61
清 水	17	7	3	8	13	5	6	3	2	64	64
静 岡	20	17	9	23	12	26	19	8	0	134	148
志太榛原	25	9	8	7	14	14	17	2	2	98	93
中 遠	28	19	15	18	13	17	13	5	1	129	128
浜 松	103	49	62	53	51	42	35	0	0	395	359
北 遠	24	16	12	21	12	15	17	0	0	117	145
合 計	265	149	144	177	170	173	149	43	39	1,309	1,286
前年同期	233	139	145	185	205	175	135	28	41	1,286	

金野 誠 湖西白須賀小五年
三浦 由資 伊東南小四年
田村 梨乃 伊東南小六年
岡村 萌絵 伊東富戸小六年
長田 鈴遠 小山町立明倫小五年
八木ももこ 静岡清水船越小四年
根岸 皇羽 静岡富士見小四年
鈴木 絢羽 静岡服織小六年
森 楓月 静岡服織小六年
清水 菜穂 静岡城山中三年
三浦菜々香 焼津豊田中一年

第371回 静珠協珠算検定試験受験者数報告書

4級～10級：平成28年2月28日施行

地 区	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級	合 計	前年同期
賀 茂	1	0	0	1	1	1	3	7	10
東 豆	9	7	11	9	17	1	1	55	69
三 島	13	14	7	13	6	7	5	65	53
沼 津	5	6	2	3	1	2	1	20	31
富 士	5	4	7	2	3	1	1	23	32
清 水	0	1	1	3	0	2	4	11	25
静 岡	8	21	17	18	10	9	2	85	75
志太榛原	9	14	9	17	11	5	3	68	73
中 遠	8	14	11	11	5	7	3	59	57
浜 松	29	51	50	24	15	18	3	190	218
北 遠	12	15	12	15	7	8	6	75	67
合 計	99	147	127	116	76	61	32	658	710
前年同期	137	119	113	111	126	58	46	710	

深澤 真由 藤枝大洲小六年
奥田小百合 藤枝青島北中一年
佐々木温士 浜松雄踏小六年
内田 菜月 浜松雄踏小六年
豊田 幸吉 静大附属浜松小六年
宮原 愛 浜松雄踏小四年
大澤 翔 浜松神久呂小五年
正田 訓康 湖西新居小六年
森 寛太 湖西白須賀小五年